

泉佐野市
子どもの生活の実態調査に関する
調査結果（概要）

令和６年３月

【資料4－④】

《アンケート調査結果の概要》

1. 調査の目的

泉佐野市では、子どもたちが積極的に自分の生き方を選択し、自立できるよう様々な施策を実施している中、今後、効果的な子どもの貧困対策を検証するために調査を実施し（大阪府と共同実施）、得られた結果を分析することによって、支援を必要とする子どもや家庭に対する方策を検証することを目的としている。

2. 調査対象者

市内の小中学校に通う小学校5年生・その保護者と中学校2年生・その保護者

3. 対象数(アンケート配付数)

小学校5年生・その保護者	762世帯
中学校2年生・その保護者	705世帯
合 計	1,467世帯

4. 回収結果

小学校5年生	直接回収	297人	WEB	163人	460人	(回収率 460／762 60.4%)
保護者	直接回収	291人	WEB	191人	482人	(回収率 482／762 63.3%)
中学校2年生	直接回収	124人	WEB	161人	285人	(回収率 285／705 40.4%)
保護者	直接回収	124人	WEB	188人	312人	(回収率 312／705 44.3%)

5. 調査期間

令和5年9月1日～令和5年9月29日

6. 調査方法

市内各小中学校を通じて調査票を配布し直接回収とWEB回収
直接回収 836件 WEB回収 703件

7. 調査実施主体

泉佐野市

調査研究業務受託者

公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科